

第 120 回若手懇談会アンケート集計結果

アンケートのご協力ありがとうございました。以下に今回のアンケート結果を纏めましたので今後の参考にさせて頂きたいと思えます。

回答数：21 枚

質問 1 あなたの会社での担当業務は何ですか？

- ①製造 ②研究・開発 ③営業 ④その他

・集計結果

- ① 1名 ②20名 ③0名 ④0名

今回の参加者はほぼ、研究・開発担当の方でした。

質問 2 あなたの勤続年数は何年ですか？

- ①()年目(年数をご記入ください) ②その他(学生の方は学年等をご記入ください)

・集計結果

1～3年目 : 1名 4～6年目 : 7名

7～9年目 : 4名 10年以上 : 9名

学生の方 : 0名

幅広い世代の方から参加いただけました。4～6年目、10年目以上の方が多かったです。

質問 3 この懇談会へ参加しようと思ったきっかけは何ですか？(複数回答可)

- ①業務と関係があるから ②上司の勧めで ③他社との交流 ④毎回参加しているから
⑤興味のある講演内容だから ⑥その他(ご記入ください)()

・集計結果

- ① 1名 ②4名 ③3名 ④7名 ⑤3名 ⑥役員だから 6名

きっかけは多岐にわたるようです。

質問 4 この懇談会への参加回数は何回目くらいですか？

- ①初めて ②2～4回目 ③5回以上

・集計結果

- ① 4名 ②4名 ③13名

リピーターの方が多かったようです。

質問 5 講演についていかがですか。

(5-1) 講演数についてどうでしたか？

- ①多い ②ちょうど良い ③少ない

・集計結果

- ① 0名 ②21名 ③0名

(5-2)講演の時間についてお聞かせ下さい。

- ①長い ②ちょうど良い ③短い

・集計結果

- ① 0名 ②21名 ③0名

(5-3)個々の講演の内容について、事前の関心の高さ、分かり易さ、レベルの高さ、新知識取得の度合い、今後の参考度合いについて、どのように感じたかお聞かせ下さい。

(下の表の該当欄に○印でチェックをお願いします。)

・集計結果

「高・優・多・大」=5 point、「中・普」=3 point、「低・難・低・小」=1 point で計算し、point の平均を100点換算すると下記の表の通り。

事前の関心の高さ	分かり易さ	内容レベルの高さ	新知識取得の度合い	今後の参考の度合い
78	62	82	83	68

(5-5)講演会全体としての満足度はいかがでしたか?(その理由もお書き下さい)

- ①非常に満足 ②満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満

→ その理由()

・集計結果

- ① 1名 ②15名 ③4名 ④0名 ⑤0名

頂いたコメント(具体的意見のみ抽出・重複は除外)

自分の専門分野と大きく異なっていたため、理解は追いつかなかったが研究開発の動機、進め方に関しては大変勉強になった。(③)

学会等では聞けない内容だったので。(②)

鉄鋼業界の話を知ることができてよかった。(②)

異業種の話や、学会で聞けない内容について満足していただけました。異業種であることや、今後の仕事に直接関わりは無くとも、仕事に対する考え方など参考になったようです。

質問. 6 今後、若手懇談会で聴いてみたいと思う講演分野に○印を付けて下さい。

また、各分野について関連するもので具体的に聴いてみたい内容があれば、ご記入下さい。

1. ガラス製造技術関連 (熔融 欠点 炉材)
2. 環境関連 (省エネ リサイクル)
3. 自動車 建築用ガラス関連
4. 情報・電子用ガラス関連
 - 4-1 光関連 [通信 デバイス]
 - 4-2 リソグラフィ [レンズ材 フォトマスク]
 - 4-3 ストレージ [HDD 光ディスク]
 - 4-4 ディスプレイ用ガラス
5. 瓶・管ガラス関連
6. 上記以外に聴きたい講演がある

・集計結果

選択肢	1	2	3	4(計)	4-1	4-2	4-3	4-4	5	6
回答数	4名	3名	2名	5名	2名	2名	0名	0名	0名	1名

< 具体的希望 >

- ・光ファイバの製造と今後の展望、課題 (1)
- ・ガラス融液の直流電気分解、東工大 矢野先生 (1)
- ・電池、エネルギー (2)
- ・耐火物のリサイクル (2)
- ・調光ガラス、エコガラス (3)
- ・京都大学 田部先生 (4-1)
- ・光通信で求められる特性とガラス物性の関係 (4-1)
- ・フォトリソの動向 (4-2)
- ・ソーラー関連 (6)
- ・レーザー用ガラス (6)

各分野に広く興味を持たれているようです。

(アンケート担当雑感)

ガラス業界、鉄鋼業界の大先輩の講演ということで、レベルの高い内容であり、多くの新知識が習得できたようです。他業種の講演は中々聴く機会もなく、特に新知識が得られたようです。今後もガラス業界以外の講演も盛り込んでいくと良いのではないかと感じました。